

9月1日は
防災の日

災害に備えて

最 近、各地で台風や集中豪雨、土砂崩れによる被害が発生しています。このような自然災害はいつ自分の身に起こるかわかりません。「自分だけは大丈夫」などと油断せずに、避難所の確認をしたり、自宅に非常食を備蓄したりするなど、災害に対する日ごろの備えが大切です。9月1日の防災の日を迎える前に、防災対策について考えてみませんか。

避難時の行動の確認を

- 【さまざまな災害時共通】
- ・ 正確な情報を集める。
 - ・ ガスの元栓を閉める。
 - ・ 徒歩で逃げる。
 - ・ 家族や近所の人と逃げる。

【土砂災害】

- ・ 「がけや斜面から水が噴き出している」などの前ぶれを敏感に察知する。
- ・ 逃げるときは、流れに対して直角の方向に逃げる。

【水害】

- ・ 河川・用水路には近づかない。
- ・ 逃げ遅れたら、近くの丈夫な建物の2階以上に避難する。

【地震】

- ・ 落下物に注意する。
- ・ 余震に注意する。

非常時持ち出し品の準備を

町では、北備蓄庫、中央備蓄庫、南備蓄庫の3箇所、非常食や避難所生活用品、防災資機材などを備蓄し、災害に備えています。

しかし、大地震等の災害が発生した場合、消防や警察などの救助隊がすぐにかけてられるとは限りません。被災後も最低限の生活ができるよう、各家庭の状況に応じて必要な物を備えましょう。また、すぐに持ち出せるよう袋に入れ、手近な場所に保管しましょう。

【非常時持ち出し品として】

想定されるもの

- ・ 貴重品（預金通帳）
- ・ タオル・下着・靴下など
- ・ 食品（カップめん、缶詰、乾パンなど）
- ・ 懐中電灯
- ・ 携帯ラジオ
- ・ 救急医薬品・常備薬

小さな子どもがいる家庭は…

- ・ ミルク
- ・ 紙おむつ
- ・ ほ乳びん など

水と食料は 生命線です

いざというときに備えて、最低家族の3日分の水と食料を用意しておきましょう。また、大地震発生時は水道が復旧するまで日数がかかることが予測されます。給水所で水を入れるためのポリタンクや給水袋も事前に準備しておきましょう。

家具を固定して安全なスペースを

家庭でできる最も手軽で有効な地震対策は、家具の転倒・落下を防ぐことです。

家具が倒れたり落ちてきたりすると、体に当たってけがをするだけでなく、割れた食器が散乱し、避難経路をふさいで逃げ遅れる原因となるため、とても危険です。背が高く重量のある家具は壁に固定するなど、事前に対策をとりましょう。

美郷町総合防災訓練を行います

日時 ● 8月27日(水) 午前9時～

場所 ● 美郷町保健センター周辺など(下記地図参照)



- 大規模な地震が発生し、建物倒壊や火災が発生したという想定で防災訓練を実施します。
- 訓練は、第1ステージから第4ステージまでの会場を順に移動しながら実施します。
- 周辺住民の皆さまにはご迷惑をおかけしますが、ご理解、ご協力をお願いします。
- さまざまな訓練が行われますので、お気軽に見学してください。

防災行政無線でお知らせします

六郷地区を対象に、次の日程で防災行政無線を使用し、総合防災訓練のお知らせをします。

放送日時
8月26日(火) 午後5時
8月27日(水) 午前8時、午前9時15分

【放送内容確認ダイヤル】

防災行政無線の内容を確認したいときは、以下の番号にお電話ください。放送内容を聞くことができます。

☎ 0187(85)3981
☎ 0187(85)3982



問い合わせ ● 町住民生活課 環境安全班 ☎0187(84)4903